

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
Illustrator演習 (Photoshop含む) Exercise in Illustrator		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	コンピュータの台数に制限があります。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
亀田和則	講義棟2F	月曜日	授業中に指示します	
授業の概要				
Adobe Illustrator (アドビイラストレーター) は、グラフィックデザイナーや印刷業界のプロフェッショナルユーザーやビジネスユーザーが利用しているグラフィックソフトである。この授業は、Adobe Illustratorの基本的な操作方法について演習を通じて学ぶ。				
授業の目標				
①グラデーションの機能を使いこなすことができるようにする。 ②パスの変形やパスファインダの機能を使いこなすことができるようにする。 ③クリッピングマスクの機能を使いこなすことができるようにする。 ④グラデーションメッシュの機能を使いこなすことができるようにする。 ⑤オブジェクトの装飾機能を使いこなすことができるようにする。 ⑥直線や曲線をイメージ通りに描くことができるようにする。				
授業の方法				
①週2回受講する科目である。 ②新しい章の前にその章でのねらいや注意点を説明する。その後、自学形式で演習をすすめる。 ③教科書の進捗チェック用紙を渡すので、保存ファイル名を確認する。なお、提出期限までに「SkyDrive」を利用し、教科書の演習ファイルを提出する。				
学習の成果 (学習成果)				
授業の目標に掲げたIllustratorの機能 (①グラデーション、②パスファインダ、③クリッピングマスク、④グラデーションメッシュ、⑤オブジェクトの装飾、⑥直線や曲線) を用いて、第三者が納得できるイラストを作成することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス (学習成果、成績評価) Illustrator入門			
第2回目	教科書の演習① (月曜日: Illustratorの基本的な操作を覚えよう) (火曜日: 色と図形の編集テクニックを身につけよう)			
第3回目	教科書の演習② (月曜日: Illustratorの基本的な操作を覚えよう) (火曜日: 色と図形の編集テクニックを身につけよう)			
第4回目	教科書の演習③ (水曜日: 線と文字の設定方法を理解しよう) (木曜日: 特殊効果を使いこなそう)			
第5回目	教科書の演習④ (水曜日: 線と文字の設定方法を理解しよう) (木曜日: 特殊効果を使いこなそう)			
第6回目	教科書の演習⑤ (水曜日: 線と文字の設定方法を理解しよう) (木曜日: 特殊効果を使いこなそう)			

第7回目	教科書の演習⑥（水曜日：線と文字の設定方法を理解しよう）（木曜日：特殊効果を使いこなそう） 次の授業の前日までに、これまでの教科書の演習を全て終了し、SkyDriveにファイルを保存する
第8回目	教科書の演習⑦（金曜日：スピード優先のビジネスワーク）（土曜日：本格的なイラストに挑戦しよう） 演習の進捗状況を確認する
第9回目	教科書の演習⑧（金曜日：スピード優先のビジネスワーク）（土曜日：本格的なイラストに挑戦しよう）
第10回目	教科書の演習⑨（金曜日：スピード優先のビジネスワーク）（土曜日：本格的なイラストに挑戦しよう）
第11回目	教科書の演習⑩（金曜日：スピード優先のビジネスワーク）（土曜日：本格的なイラストに挑戦しよう） 次の授業の前日までに、これまでの教科書の演習を全て終了し、SkyDriveにファイルを保存する
第12回目	追加課題：トレース機能とグラデーションメッシュを使い、リアルなイラストを描く①（別途資料） 演習の進捗状況を確認する
第13回目	追加課題：トレース機能とグラデーションメッシュを使い、リアルなイラストを描く②（別途資料） 次の授業の前日までに、追加課題を全て終了しSkyDriveにファイルを保存する
第14回目	Photoshop入門
第15回目	Photoshop基礎

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	100%	教科書の各曜日の演習（6つ）、追加課題（1つ）はそれぞれ7/10の配分となる。演習と課題で満点となる条件は「ファイル名が指定された通りで教科書で指示された機能を十分に活用し期間内に提出する」である。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

プリントを配布する

履修上の留意点・ルール

操作方法がわからないときは、原則として教員へ質問するが、隣の友達に質問をしてもよい。ただし、私語は慎むこと。2回の遅刻は1回の欠席となる。
